

# 令和4年3月期 第2四半期決算短信（非連結） 補足資料

## 株式会社ヒップ

令和3年11月10日

### 2022年3月期 第2四半期 決算概要（非連結）

- ◆製造業を中心とした顧客企業では、海外経済の回復に伴う輸出の増加等に支えられ底堅く推移し、技術者要請も堅調。
- ◆技術者の稼働が着実に進んだことや、残業時間の増加にともなう稼働時間の改善、技術料金が前年同期を上回ったことで、売上高は前年同期比1.3%の増収。
- ◆利益面では売上高の増加に加え、販売管理費の削減や雇用調整助成金の特例措置の延長もあり増益。

	2021年3月期 第2四半期（実績）		2022年3月期 第2四半期（実績）		前年同期比	
	金額 （百万円）	構成比 （%）	金額 （百万円）	構成比 （%）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
売上高	2,495	100.0	<b>2,528</b>	<b>100.0</b>	+33	+1.3
営業利益	101	4.1	<b>174</b>	<b>6.9</b>	+72	+71.3
経常利益	210	8.4	<b>276</b>	<b>10.9</b>	+66	+31.7
四半期純利益	142	5.7	<b>189</b>	<b>7.5</b>	+46	+32.7

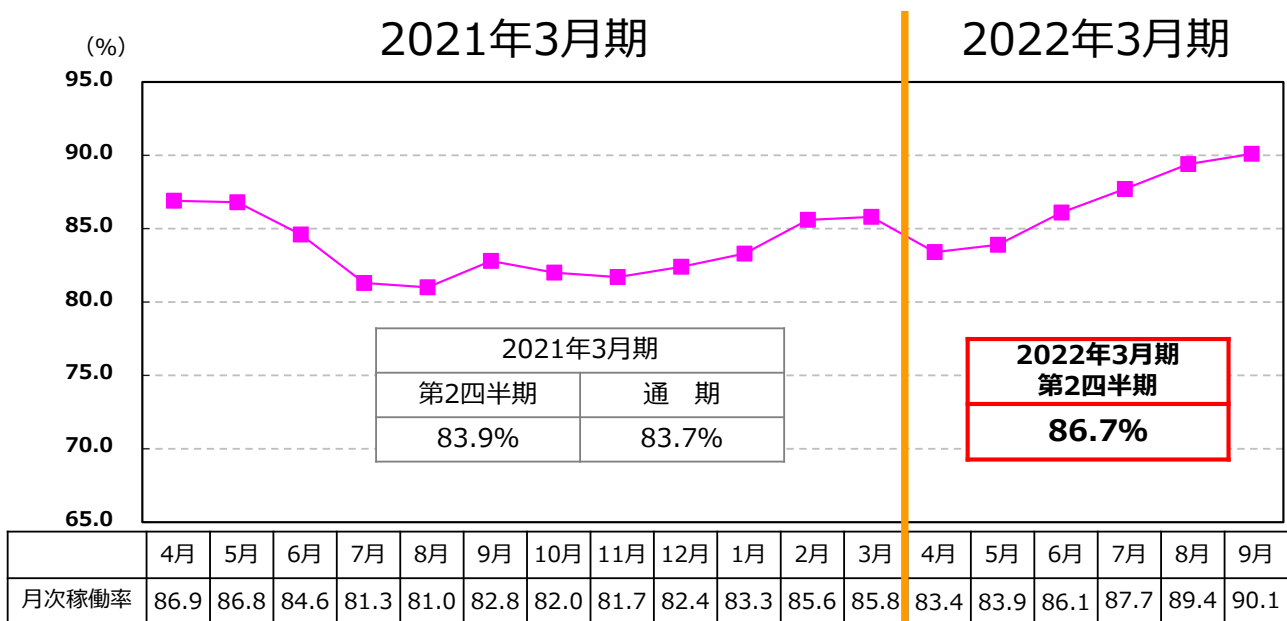
## 各種指標について (前年同期比較)

- ◆稼働率 ・ ・ 技術者の稼働が着実に進み、第2四半期（7月～9月）の稼働人員は前年同期及び期初計画を上回って推移し、稼働率は+2.8 p 改善。
- ◆技術料金 ・ ・ 技術料金の契約交渉が順調に進み41円上昇。
- ◆稼働時間 ・ ・ 残業時間の増加により前年同期比0.14H増加。
- ◆技術者数 ・ ・ 2021年新卒の採用数を抑制したことにより前年同期比36人減。新卒及び中途技術者の採用を継続し今後の増加を図る。

	2021年3月期 第2四半期	2022年3月期 第2四半期	前年同期比
稼働率	83.9%	86.7%	+2.8 p
技術料金	3,936円/H	3,977円/H	+41円/H
稼働時間	8.60H/人・日	8.74H/人・日	+0.14H/人・日
期末技術者数	779人	743人	△36人

3

## 稼働率推移 (2020年4月～2021年9月)



※稼働率 (%) = 稼働技術者数/技術社員総数×100

4

- ◆新型コロナウイルス感染症の影響は未だ残るものの、顧客からの技術者要請は底堅く推移しており、経済活動の再開とともに今後の要請の増加も見込まれる。
- ◆売上高は概ね期初計画通り、利益面では計画を上回って推移している。引き続き早期稼働の推進と並行して、優秀な技術者の確保へ向けた採用の強化、当社の魅力を高めるための福利厚生充実を図る。

	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 通期予想		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比増減率 (%)
売上高	5,006	100.0	5,203	100.0	+3.9
営業利益	258	5.2	355	6.8	+37.6
経常利益	532	10.6	425	8.2	△20.1
当期純利益	364	7.3	288	5.6	△20.7

※上記の業績予想は、新型コロナウイルス感染状況による影響が不透明ながら、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご了解ください。

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2021年11月10日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

### 本資料に関するお問い合わせ先

総務部 IR担当

〒220-0003 横浜市西区楠町8-8

TEL 045-328-1000

FAX 045-321-9111

E-mail ir@hip-pro.co.jp

URL <https://www.hip-pro.co.jp>